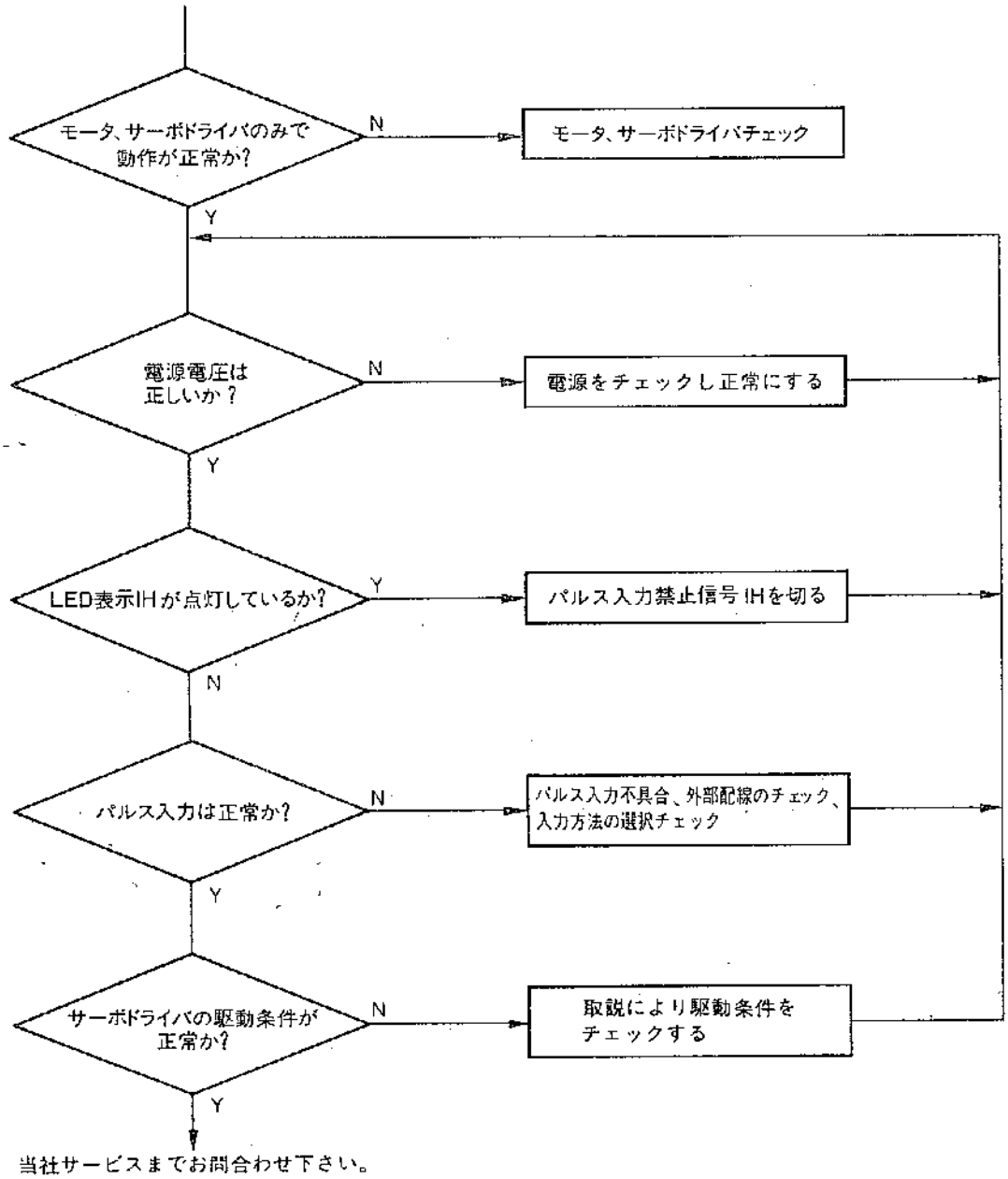
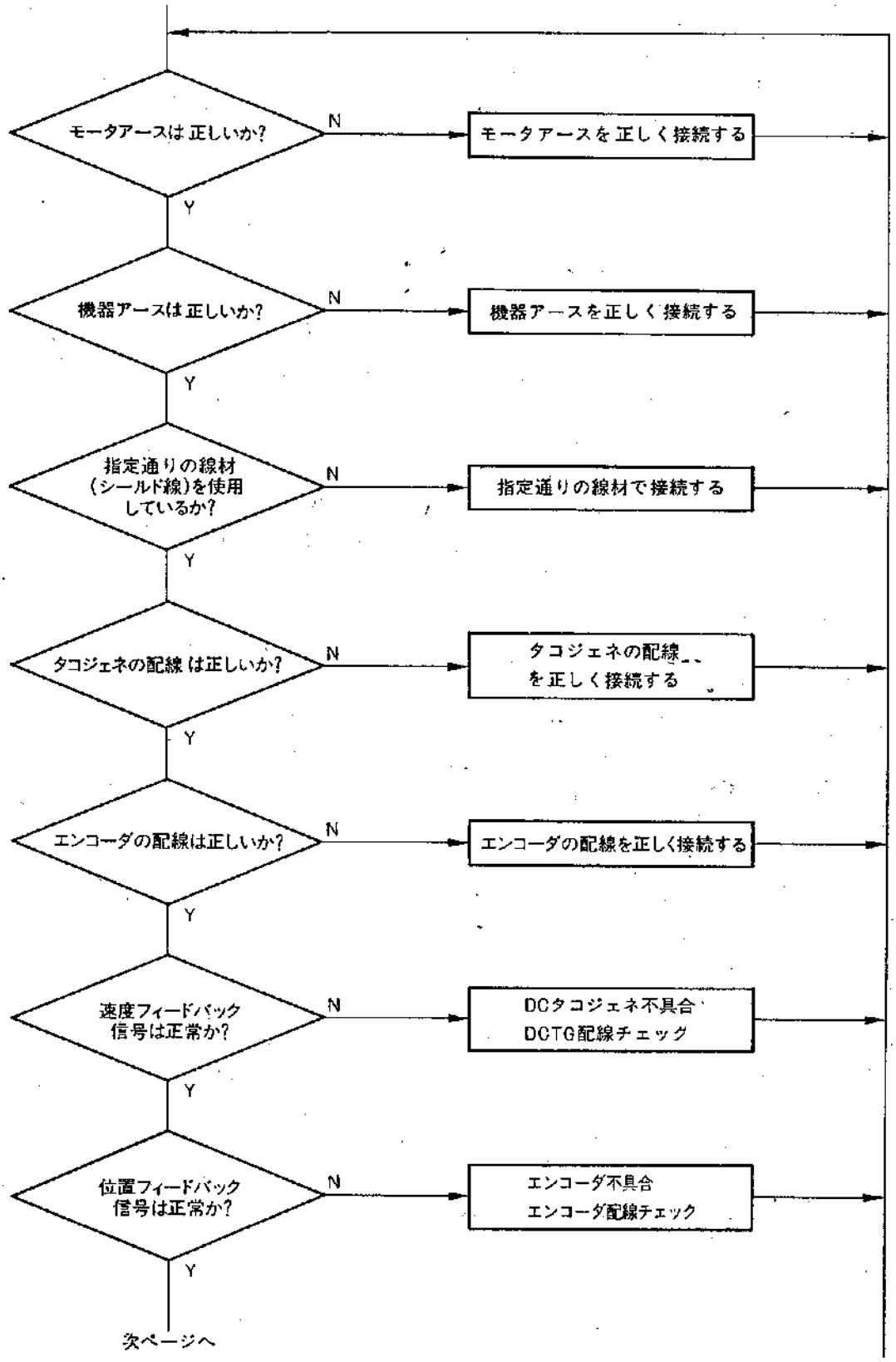
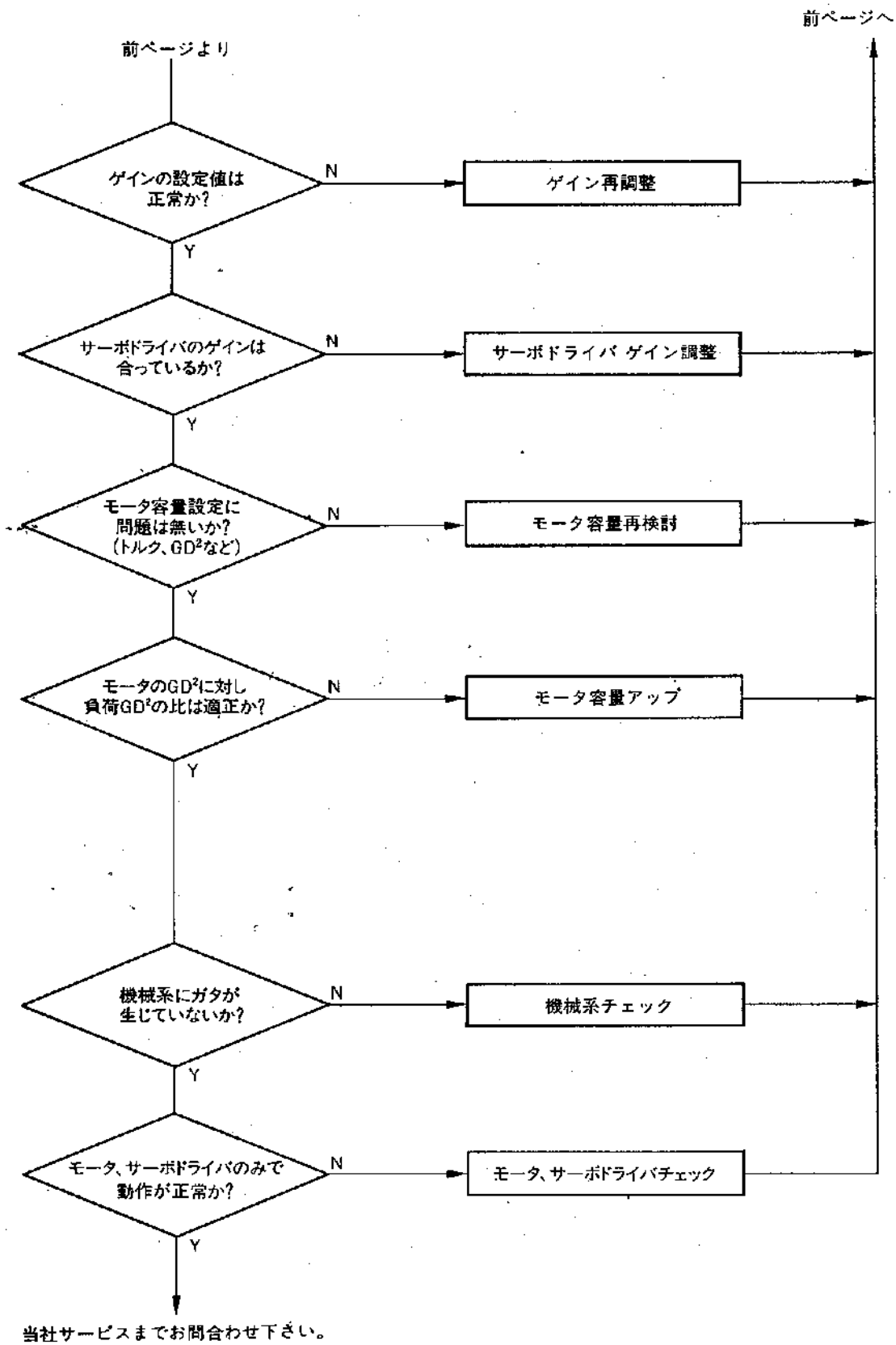
各障害における診断フローチャートを以下に示しますので、不具合が生じた場合は、その原因をチェックして下さい。

6—1 モータが動かない

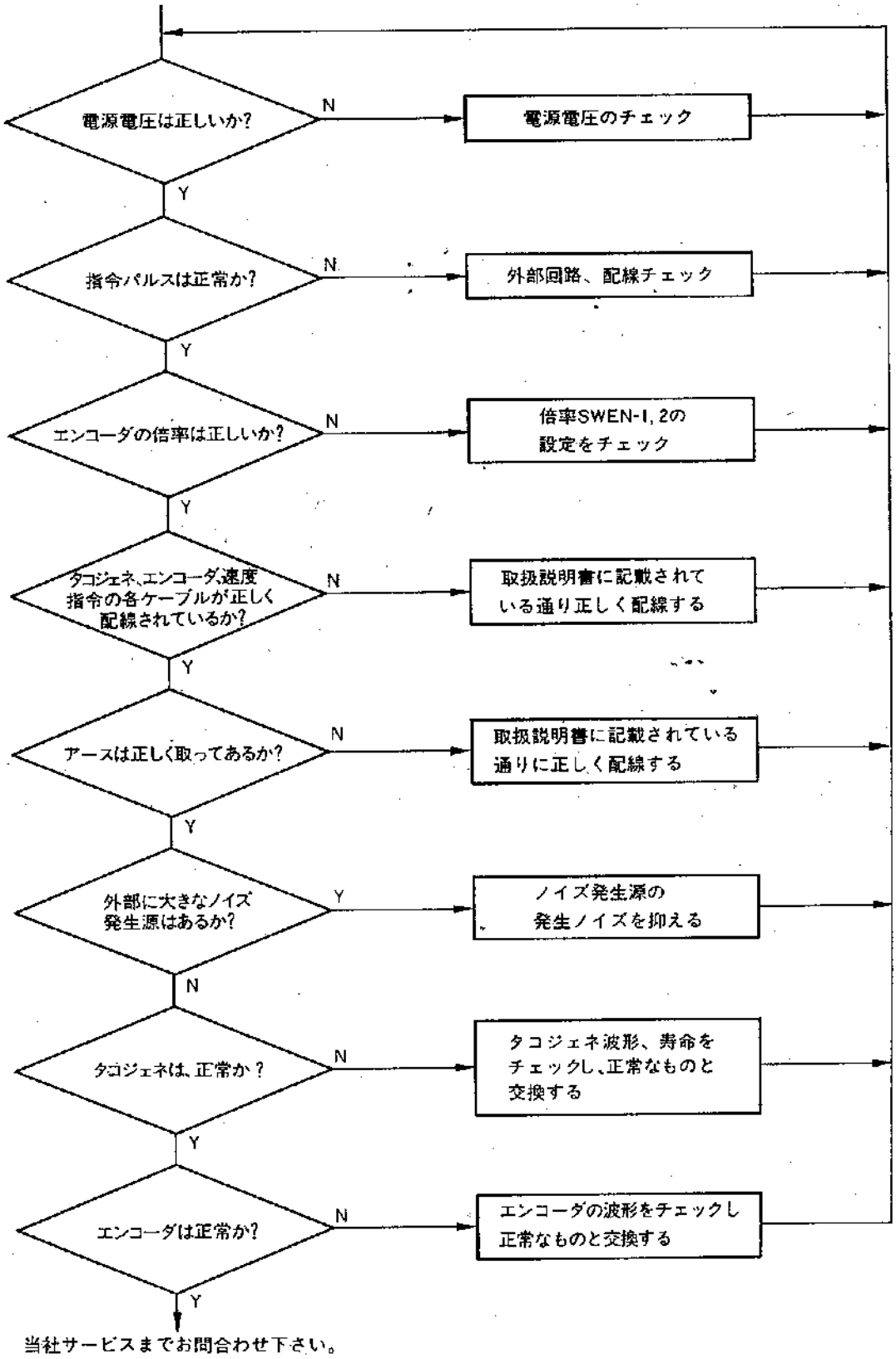


6—2 モータが振動する

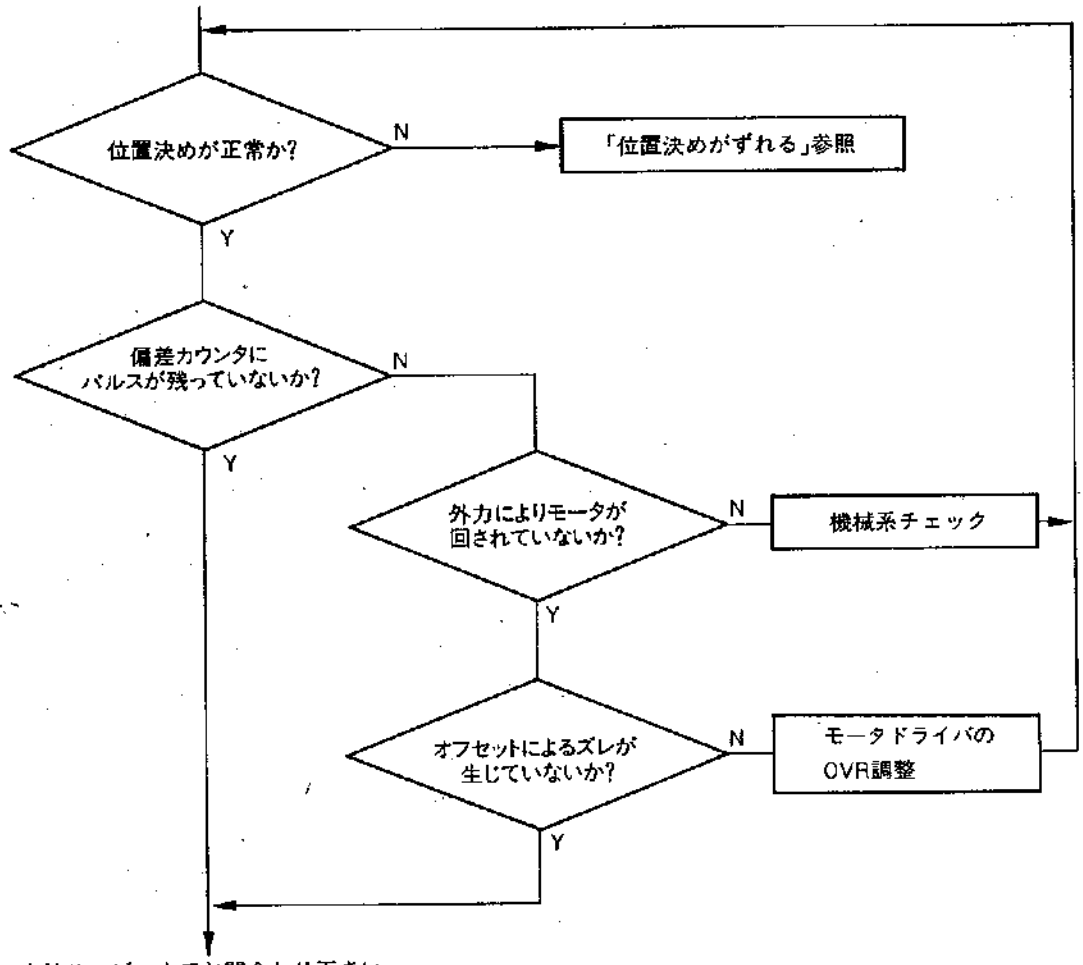

モータアースは正しいか?
N
モータアースを正しく接続する
Y
機器アースは正しいか?
N
機器アースを正しく接続する
Y
指定通りの線材
(シールド線)を使用
しているか?
N
指定通りの線材で接続する
Y
タコジェネの配線は正しいか?
N
タコジェネの配線
を正しく接続する
Y
エンコーダの配線は正しいか?
N
エンコーダの配線を正しく接続する
Y
速度フィードバック
信号は正常か?
N
DCタコジェネ不具合
DCTG配線チェック
Y
位置フィードバック
信号は正常か?
N
エンコーダ不具合
エンコーダ配線チェック
Y
次ページへ


前ページへ
前ページより
ゲインの設定値は正常か?
N
ゲイン再調整
Y
サーボドライバのゲインは合っているか?
N
サーボドライバ ゲイン調整
Y
モータ容量設定に問題は無いか?(トルク、GD²など)
N
モータ容量再検討
Y
モータのGD²に対し負荷GD²の比は適正か?
N
モータ容量アップ
Y
機械系にガタが生じていないか?
N
機械系チェック
Y
モータ、サーボドライバのみで動作が正常か?
N
モータ、サーボドライバチェック
Y
当社サービスまでお問合わせ下さい。

6—3 位置決めがずれる

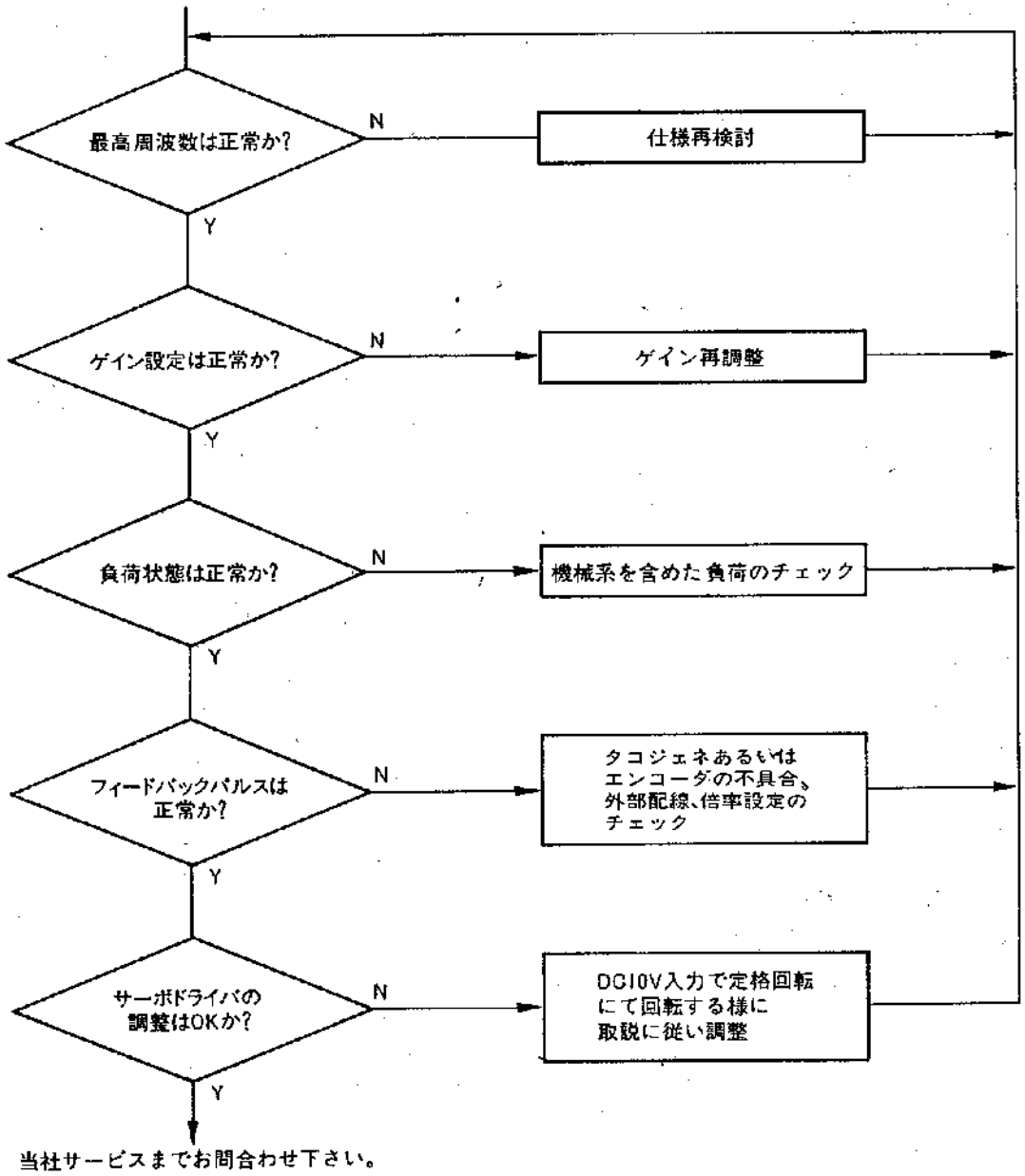

電源電圧は正しいか?
N
電源電圧のチェック
Y
指令パルスは正常か?
N
外部回路、配線チェック
Y
エンコーダの倍率は正しいか?
N
倍率SWEN-1, 2の
設定をチェック
Y
タコジェネ、エンコーダ、速度
指令の各ケーブルが正しく
配線されているか?
N
取扱説明書に記載されて
いる通り正しく配線する
Y
アースは正しく取ってあるか?
N
取扱説明書に記載されている
通りに正しく配線する
Y
外部に大きなノイズ
発生源はあるか?
Y
ノイズ発生源の
発生ノイズを抑える
N
タコジェネは、正常か?
N
タコジェネ波形、寿命を
チェックし、正常なものと
交換する
Y
エンコーダは正常か?
N
エンコーダの波形をチェックし
正常なものと交換する
Y
当社サービスまでお問合わせ下さい。

6—4 完了信号が出ない

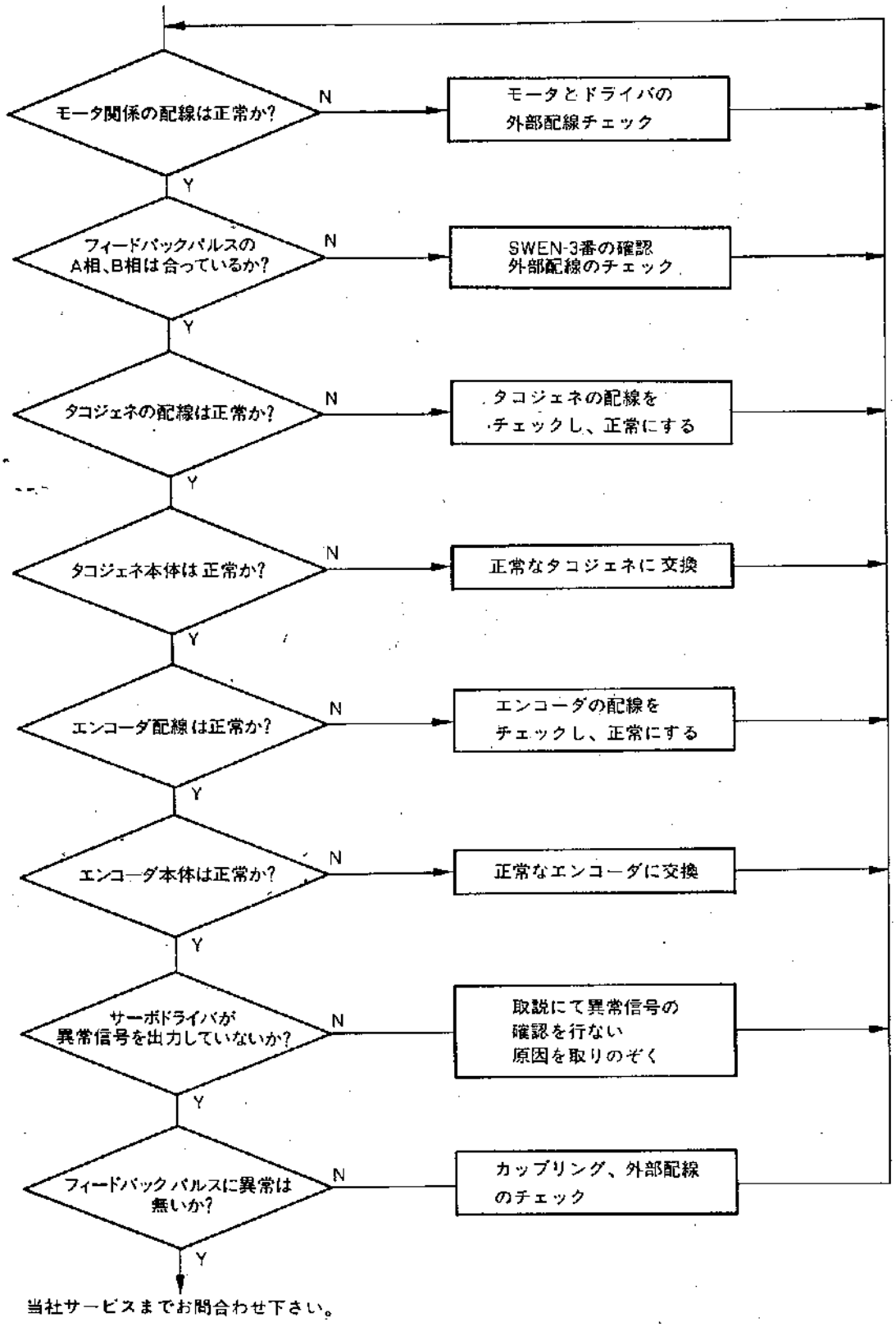


当社サービスまでお問合わせ下さい。

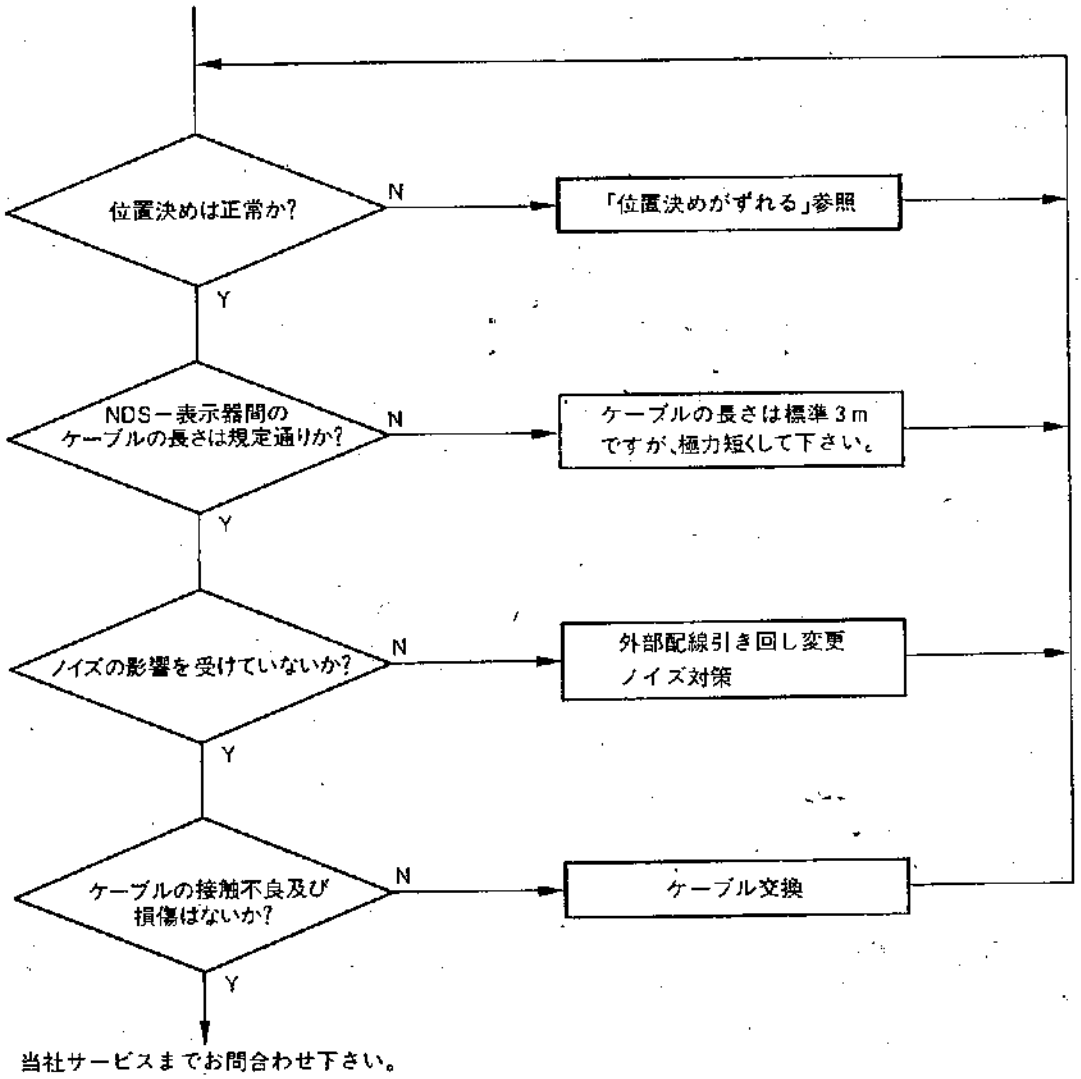
6—5 オーバーフローする



6—6 暴走する


モータ関係の配線は正常か?
N
モータとドライバの
外部配線チェック
Y
フィードバックパルスの
A相、B相は合っているか?
N
SWEN-3番の確認
外部配線のチェック
Y
タコジェネの配線は正常か?
N
タコジェネの配線を
チェックし、正常にする
Y
タコジェネ本体は正常か?
N
正常なタコジェネに交換
Y
エンコーダ配線は正常か?
N
エンコーダの配線を
チェックし、正常にする
Y
エンコーダ本体は正常か?
N
正常なエンコーダに交換
Y
サーボドライバが
異常信号を出力していないか?
N
取説にて異常信号の
確認を行ない
原因を取りのぞく
Y
フィードバックパルスに異常は
無いか?
N
カップリング、外部配線
のチェック
Y
当社サービスまでお問合わせ下さい。

6—7 表示が狂う


位置決めは正常か?
N
「位置決めがずれる」参照
Y
NDS－表示器間の
ケーブルの長さは規定通りか?
N
ケーブルの長さは標準3m
ですが、極力短くして下さい。
Y
ノイズの影響を受けていないか?
N
外部配線引き回し変更
ノイズ対策
Y
ケーブルの接触不良及び
損傷はないか?
N
ケーブル交換
Y
当社サービスまでお問合わせ下さい。